



# 南条っ子

## 南条小学校だより

教育目標 ともに学び、豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条っ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和6年11月18日発行

第6号



### ○ 文化・芸術の秋、読書の秋、学習を深める秋へ

10月は、6年生の修学旅行や各学年の校外学習など、学校の外に出て学ぶ機会が多くありました。また、人権啓発に関する活動や防災避難訓練など、地域や県からいらしゃる専門の方を講師にした活動や行事も多く行われました。学校生活で学んだことを生かして、さらに広く深く学んだり、新たな発見をしたりするなど南条っ子たちにとって貴重な機会になりました。



10月31日(木)には、天候にも恵まれ校内マラソン大会を開催することができました。特に5、6年生には、私から「マラソン大会を成功させてほしい」という願いを伝えました。成功とは、6年生一人一人が全力で真剣に一生懸命に走る背中を5年生に見せること、5年生はそんな6年生の姿を見て、思いをしっかりと受け取り、追いつき追い越す走りを見せてほしいということを伝えました。本番の走りは本当にすばらしかったです。この6年生なら、この5年生なら、きっと後半の南条小学校はさらに良い雰囲気ですと歩んでいけると確信しました。当日は、保護者のみなさまからたくさんの応援をいただき、南条っ子たちの力にかえることができました。ありがとうございました。



さて、11月は、文化・芸術や読書に親しむための取り組みが待っています。すでに、2日(土)には、3年生が町民音楽祭に出場し、心をひとつに合唱や合奏を発表しました。音楽を通して、伝えたい思いが開場に響くすばらしい演奏でした。21日(金)には、5年生がハーモニーホールふくいにて、プロの演奏を楽しみます。また、各学年で町図書館と連携したブックトークの時間を設けています。



そして、じっくりと学習に集中していきたい時期でもあります。私たち教職員も研究会や研修を通して、子どもたちの学びを深める実践を積極的に行っていきます。



### ○ 後期の児童会活動が始動

6日(水)に後期児童会役員、各委員会委員長の任命を行いました。児童会長の小松結佳さんの所信表明に続き、副会長や委員長が抱負を述べました。南条っ子273人全員のための児童会。私からは、全員が協力して盛り上げていくこととサブ(副)リーダーの役割の大切さについて話をしました。



### ○ (祝) 県よい歯の健康づくり推進学校「学校保健会賞」受賞!!

11月10日(日)、南条小学校は見出しの賞を受賞しました。これは、日頃から高い意識をもって健康な歯に関する取り組みが行われ、良好な結果が出ている学校に贈られる賞です。南条小学校では、保健委員会や給食委員会を中心に、南条っ子たちによる健康な歯や体づくりに関する働きかけがしっかりと行われています。また、むし歯予防、治療へのご理解など、ご家庭の高い意識があつての結果です。このように南条小学校の全員が受けた賞なのでとてもうれしいです。



表彰式当日は、「健康な歯をつくる県民のつどい」も行われ、高齢者のよい歯のコンクール表彰も実施されました。90歳をこえた方々が背筋をしゃんと伸ばして笑顔で表彰を受けている姿を拝見し、歯の健康は、心と体全体の健康にもつながることを実感しました。

### ○ 第2回学校運営協議会(11/8)開催される

奥村PTA会長様をはじめ、PTAや社会教育に携わっている方、地域で子どもたちを見守ってくださっている方々など7名と教職員3名によって構成されています。当日は、全員で最近の子どもたちの様子をもとに、今後の学校運営について意見を交わしました。



<主な内容>

- ・集団登校の様子について(児童のあいさつ、集団登校時の列の安全)
- ・学校行事の成果(外部機関と連携した行事の意義、訓練の日常生活への反映)
- ・いじめ、不登校について(信頼できる教職員の存在)
- ・7月実施の学校評価(児童対象)について(学習の準備と習慣化、朝ご飯の様子)など

いただいたご意見を真摯に受け止め、今後も、「児童が通いたい学校、保護者や地域に頼りにされる学校」づくりに努めてまいります。



### ○ 教職員の学び 指導主事訪問(11/14)より

6月に続き、南条っ子の授業の様子を指導主事の先生や他校の先生方に参観していただき、我々教職員が指導を受けました。今年度は、「自らの個性を発揮し、ともに学び合う子どもの育成～言語活動を通して、主体的に思考し表現する授業づくり～」をテーマに掲げ、授業づくりに取り組んでいます。

校内の全教員が参観した6年2組の国語の授業では、児童が3人グループで考えを伝え合うことで、考えを広げ、グループとして一つの考えに収束させていく活動が行われました。このような活動は大人でも難しいのですが、児童は、話し合いの目的や条件を大事に、友だちの提案とその根拠をしっかりと理解し、活発に議論し、自信を持って学級全体にグループとしての提案をすることができました。児童の下校後、教職員は、そのような児童の姿をもとに、さらに効果的な学びについて研究を行いました。これまでの取り組みや校外での研修の学びを絡めて、今後の実践につながりそうです。

指導主事や教育委員会の先生方からは、「他の授業などからも、南条小学校の良い雰囲気と児童の成長が確かに感じられた」とおっしゃっていただきました。